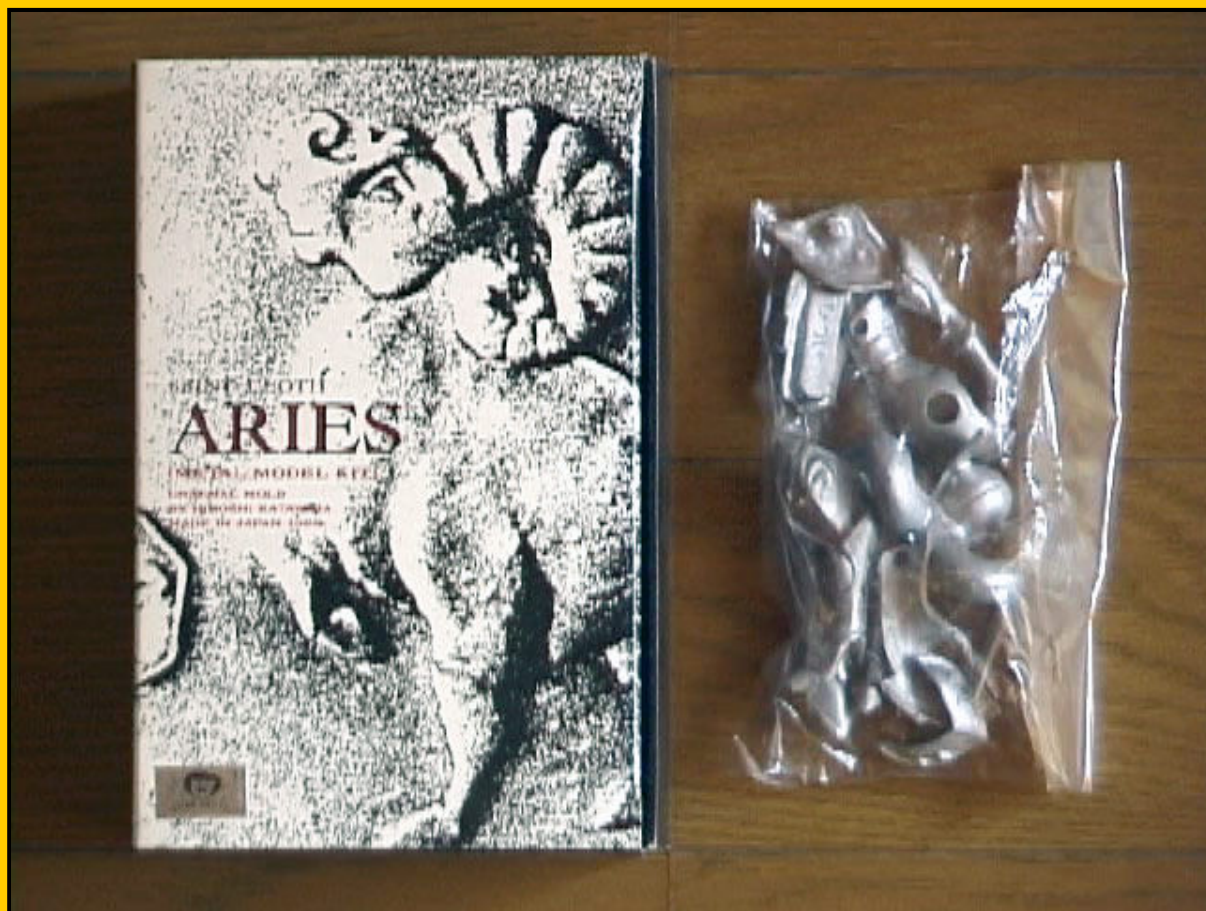


第8回 アリエスクロス(海洋堂)の巻



私の星座が牡羊座だということは以前書きました。その牡羊座の人はストーリー終盤まで殆ど前線に出なかった為に活躍の機会が少なく、商品化の面で恵まれてはいませんでした(それでも黄金聖闘士は12人とも商品化されることが多い、幸運なキャラクターである)。聖闘士のプロテクターともいべき聖衣(クロス)は強度を持ちながら形状が変化するという大変困った都合の良い素材でできており、当時のトイやプラモデルは例外なく戦闘(装着)状態の再現に重きを置いていました。置物形態は一応再現こそできるものの、まるで形状が異なっているのが普通だったのです。そうした状況の下、置物形態を再現したガレージキットが発売され、その第一弾がこのアリエスクロスだったのです。中の人が減多に活躍しない=聖衣が殆ど置物(動物)形態で存在していると考えたからでしょうか?なお、黄金聖闘士は12人とも商品化されることが多いと先に述べましたが、このシリーズは珍しく?ヒツジ・カニ・サソリの3体で途絶えてしまっています。理由は定かではありません。



キットは全パーツがホワイトメタルで成型されています。ホワイトメタルは重量感があって精緻なモールドが再現し易い上、クリアカラーを吹くだけで容易に黄金色が再現できるので妥当な選択といえるでしょう。当然置物形態に最適化されており、美しいプロポーションが約束されています。聖衣は原作マンガとアニメで若干形状が異なりますが、トイやプラモデルがアニメ版を再現しているのに対してこのキットは原作に準拠したものになっているのも特徴です。

左の画像は21世紀になって発売されたトイ「聖闘士聖衣神話」シリーズのアリエス(置物形態)です。嬉しくてつい買ってしまいました。技術の進歩によりかつてのトイよりもかなり再現度(と価格)が向上しております(既出のフルアクションセイントサジタリウスと中の人比較)。それでも置物形態に関

キットデータ	
メーカー	海洋堂
スケール	NON
材質	ホワイトメタル
当時価格	1980円(税抜)

しては今ひとつの感が否めず、ここはやはり置物12体の一挙立体化を望みたいところです。結構売れると思うのですが...と思っていたところ、どうやら発売されるようです。詳細は[こちら](#)。